

事務事業名	土地改良区運営補助事業	所属部	産業振興部	所属課	農林土木課
政策名	総合計画体系 (V)賑わいあふれる雲南市《産業・雇用》	所属G	土地改良G	課長名	石飛幸治
施策名	(33)農業の振興	担当者名	保科浩二	電話番号 (内線)	0854-40-1053
基本事業名	(096)生産基盤の整備・保全	予算科目	会計 款 項 目 中事業 011 310 05 55 71	土地改良区運営補助金	

1 現状把握の部

(1)事業概要

①事業期間	②事業の内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)	③開始したきっかけ (いつ頃どんな経緯で開始されたのか?)
<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (16年度~) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( 年度 ~ 年度)	旧6町村にある土地改良区の運営補助金 ※平成23年10月1日から旧6町改良区は合併し、雲南市土地改良区となった。	改良区独自での事業もなくなり、賦課金だけでの運営が困難になったため。

(2)トータルコスト

①事業費の内訳(概要)	事業費	単位	21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (計画)	25年度 (計画)	全体 計画
人件費及び事務費の補助 大東;1,300千円、加茂;80千円、木次;2,500千円 三刀屋;2,000千円、吉田;1,040千円、掛合;900千円	国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源	千円						
②延べ業務時間の内訳(業務の流れ等)	事業費計(A)	千円	13,007	13,438	7,820	9,700	9,000	
改良区より補助金交付申請→交付決定→支出→実績→精算	正規職員従事人数	人	2	2	18			
	延べ業務時間	時間	4	4	600			
	人件費計(B)	千円	15	16	2,365	0	0	
	トータルコスト(A)+(B)	千円	13,022	13,454	10,185	9,700	9,000	

(3)事務事業の手段・目的・上位目的及び対応する指標

手段	① 主な活動	指標名	単位	21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (目標)	25年度 (目標)	最終 (目標)
	23年度実績(23年度に行った主な活動) 補助申請に対する交付決定 補助金の支出 24年度計画(24年度に計画している主な活動) 補助申請に対する交付決定 補助金の支出	⑤ 活動指標							
		ア 補助金額	千円	13,007	13,438	7,820	9,700	9,000	
		イ							
		ウ							
		エ							
		オ							

目的	② 対象(誰、何を対象にしているのか)	指標名	単位	21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (目標)	25年度 (目標)	最終 (目標)
	各土地改良区	⑥ 対象指標							
		ア 対象土地改良区	組織	6	6	6	1	1	
		イ							
上位目的	③ 意図(対象がどのような状態になるのか)	⑦ 成果指標							
	土地改良区の健全な運営及び合併	ア 市内土地改良区数	組織	6	6	6	1	1	
		イ							
		ウ							
	④ 結果(どんな上位目的に結び付けるのか)	⑧ 上位成果指標							
	・農業所得の向上	ア 市内の農業所得総額	億円	▲ 3.2	▲ 3.4	▲ 2.3	▲ 2.6	▲ 2.6	▲ 2.6
		イ							

(4)事務事業の環境変化、住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は どう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と 比べてどう変わったのか?	② この事務事業に関する これまでの改革改善の取り組み経緯	③ この事務事業に対して関係者 (市民、議会、事業対象者、利害関係者等)から どんな意見や要望が寄せられているか?
旧町村に存在した各土地改良区は、平成23年 10月1日に合併し、事務は統合された。	・市内6改良区の合併 ・自主財源の確保(事業費割賦課金の 設定) ・補助金の支出に対して、毎年度、予 算配当が一律減額しているため、年々 補助額を減少させている	農業生産基盤の整備には、土地改良区が必要不 可欠であり、引き続きの支援の要望がある

事務事業名	土地改良区運営補助事業	所属部	産業振興部	所属課	農林土木課
-------	-------------	-----	-------	-----	-------

2 評価の部(SEE) \* 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市(町)の政策体系に結びつくか? 意図することが結果に結びついているか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】↷ 雲南市の土地改良事業に対する償還事務。基盤整備事業の実施後の業務を担っている。
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市(町)が行わなければならないのか? 税金を投入して、達成する目的か?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】↷ 雲南市または県が実施する基盤整備事業の一役を担う団体であり、健全な運営が不可欠である。
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか? 意図を限定・拡充すべきか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】↷ 土地改良区の運営に限定されている。土地改良区の収入を考慮し適切に配分されている。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか? 成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか? 何が原因で成果向上が期待できないのか?	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】↷ 財源も限られたなかで運営がされ、現状維持への努力がされている。事業もないため、現在は向上は期待できない。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】↷ 償還業務が機能しなくなる。
効率性 評価	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか? 類似事業との統廃合ができるか? 類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか?	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ↷ (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】↷ 合併し改良区自体の数は減ったが、雲南市土地改良区としての役割は変わらない。引き続き支援は必要であると考え。
	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか? (仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↷ 平成23年10月に合併しているが、運営費が今後どの程度必要になってくるかはまだ未確定。
公平性 評価	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方の工夫で延べ業務時間を削減可能か? 成果を下げずに正職員以外や委託でできないか?	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↷ 最低限の負担であるため、削減の余地はない。
	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか? 受益者負担が公平・公正か?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】↷ 受益者負担の適正化が図られている。

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)																						
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	農業を取り巻く環境は厳しく農家の数も減少傾向にあることから各土地改良区に対して補助金を支出している。この補助金がなくなることは、土地改良区にとって運営に支障をきたすおそれがあり、非常に影響が大きい事業であるため、現状では、事業自体の廃止はできない。																						
(3) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(4) 改革・改善による期待成果 <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table> (廃止・休止の場合は記入不要)			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		●	×		低下		×	×
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		●	×																			
	低下		×	×																			
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 特になし																							